

記事を読んで、問いに答えましょう。

2023年1月19日夕刊



フードロス & 地域役員不足 同時に解決!?

富士 夕方のパン屋で社会実験

①見出しの「フードロス」と「地域役員不足」とはどんなことですか。

<フードロス>

()

<地域役員不足>

()

②「夕方閉店前のパン屋の商品を、自治会役員限定で割り引く」社会実験を行うことになったきっかけを書きましょう。

[]

③②の取り組みについて、あなたはどのように思いますか。

[]

社会問題の「食品ロス」と地域課題の自治会役員の担い手不足を同時解決できないか。そんな取り組みが富士市の吉原、伝法地区で1月から始まった。夕方閉店前のパン屋の商品を役員限定で割り引く社会実験「まちぐるMε(み)」。捨てるを得ないパンの量を減らすとともに、自治会役員の担い手たちの「役得感」を高める狙いだ。

実験には両地区のまちづくり協議会の一部役員39人と、「自由なパン屋わらわく」(伝法地区)「パン・ド・カフー」(吉原地区)が参加した。閉店の数時間前に売れ残りそうな商品を無料通信アプリ「LINE」のオープンチャット機能で報告。店員は当該の画面を見せると、最大半額の値引きなどの恩恵が受けられる仕組みをつかった。

何度か店に通い、食パン8斤を値引き価格で買った日もあるという伝法地区の役員志田敦子さん(63)は「家族や友達からも購入を頼まれる。お得でありがたい。役員で良かった」と満足げだ。

お店はごたわりの詰まった商品を特売することに抵抗を感じるもの、さらに無償で貢献する人々への「感謝価格」として協力したパンは賞味期限が短く、売れ残りは店員が持ち帰っていた。売り上げにより、製造経費も一部回収できる。わらわくの五十嵐久美子さん(39)は「実験を機に味が広まってお客様が増えれば一言伝効果も期待する。一方、固めの食感のパンが人気というカフーの萩野絵莉花さん(39)は「好みが分かれるので、役員世代に限らない取り組みにしたい」と改善案を考へる。

「感謝価格」膨らむ役得感



▲残っている商品の情報を発信するオープンチャットの様子
11月上旬、富士市の自由なパン屋わらわくへ

実験は「コミュニティFM「ラジオエフ」の佐野智恵子さん(47)が企画した。番組内で自治会役員の担い手不足を嘆く声を聞き、意識していた食品廃棄物の削減と結び付けて考案した。実験は市の補助金を受けて3月末まで実施する予定で、佐野さんは「役員の担い手候補が増え、食品ロスが減る活気あふれる富士市にしたい」と意気込む。(富士支局・国本啓志郎)

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えましょう。

2023年1月19日夕刊



フードロス&地域役員不足同時に解決!?

富士 夕方のパン屋で社会実験



▲残っている商品の情報を発信するオープンチャットの様子
1月上旬、富士市の自由なパン屋から

▲残っている商品の情報を発信するオープンチャットの様子
1月上旬、富士市の自由なパン屋から

▲残っている商品の情報を発信するオープンチャットの様子
1月上旬、富士市の自由なパン屋から

「感謝価格」膨らむ役得感

実験には両地区のまちづくり協議会の一部役員39人と、「自由なパン屋わらっく」(伝法地区)「パン・ド・カフ」(吉原地区)が参加した。閉店の数時間前に売れ残りそうな商品を無料通信アプリ「LINE」のオープンチャット機能で報告。店員は当該の画面を見せると、最大半額の値引きなどの恩恵が受けられる仕組みをつかった。

何度か店に通い、食パン8斤を値引き価格で買った日もあるという伝法地区の役員志田敦子さん(33)は「家族や友達からも購入を頼まれる。お得でありありがたい。役員で良かったと満足した。」

「感謝価格」として協力した商品は特売することに抵抗を感じるもの、さらに無償で貢献する人々への「感謝価格」として協力した

たパンは賞味期限が短く、売れ残りは店員が持ち帰っていた。売り上げにより、製造経費も一部回収できる。わらっくの五十嵐久美子さん(39)は「実験を機に味が広まってお客様が増えれば、有意効果も期待する。」

一方、固めの食感のパンが人気というカフの荻野絵莉花さん(39)は「好みが分かれるので、役員世代に限らない取り組みにしたい」

社会問題の「食品ロス」と地域課題の自治会役員の担い手不足を同時解決できないか。そんな取り組みが富士市の吉原、伝法地区で1月から始まった。夕方閉店前のパン屋の商品を役員限定で割引く社会実験「まちぐるM(み)」。捨てるを得ないパンの量を減らすとともに、自治会役員の担い手たちの「役得感」を高める狙いだ。

①見出しの「フードロス」と「地域役員不足」とはどんなことですか。

<フードロス>

(売れ残りのパンをできるだけ減らしたいという店の悩み)

<地域役員不足>

(自治会役員の担い手不足という嘆き)

②「夕方閉店前のパン屋の商品を、自治会役員限定で割引く」社会実験を行うことになったきっかけを書きましょう。

捨てるを得ないパンの量を減らすことと自治会役員の担い手たちが「感謝価格」でパンを購入できることへのお得感を結び付けて同時に問題解決したいと考えたから。 など

③②の取り組みについて、あなたはどのように思いますか。

・いい取り組みなので、これを機に自治会役員が増えると思う。
・売れ残りがなくなれば、店の人はやっぱりうれしいし、処分しなくて済む。
・店もパン購入者もウインウインの関係なので、他のケースも考えていけばいいと思う。 など